

# ダイバーシティとコミュニティ

SDGs経営／ESG投資研究会

ソニー株式会社

吉田 憲一郎

2019年2月18日

## 本日の内容

1. ソニーのSustainabilityを支える  
ダイバーシティとコミュニティ
2. 環境のキーワードとしての  
ダイバーシティとコミュニティ

# SDGs／ESGの前提となる企業のサステナビリティ

FY08 - FY13 (6年間累積)

**連結純損益 ▲ 9,444億円**

# ソニーのSustainabilityを支える ダイバーシティとコミュニティ

SONY

Purpose

存在意義

クリエイティビティとテクノロジーの力で、  
世界を感動で満たす。

SONY

## Values

価値観

### Dreams & Curiosity

夢と好奇心

Pioneer the future with dreams and curiosity.

夢と好奇心から、未来を拓く。

### Diversity

多様性

Pursue the creation of the very best by harnessing diversity and varying viewpoints.

多様な人、異なる視点がより良いものをつくる。

### Integrity & Sincerity

高潔さと誠実さ

Earn the trust for the Sony brand through ethical and responsible conduct.

倫理的で責任ある行動により、ソニーブランドへの信頼に応える。

### Sustainability

持続可能性

Fulfill our stakeholder responsibilities through disciplined business practices.

規律ある事業活動で、ステークホルダーへの責任を果たす。



# Purpose & Profit

(抜粋)

## Purpose and Profit: An Inextricable Link

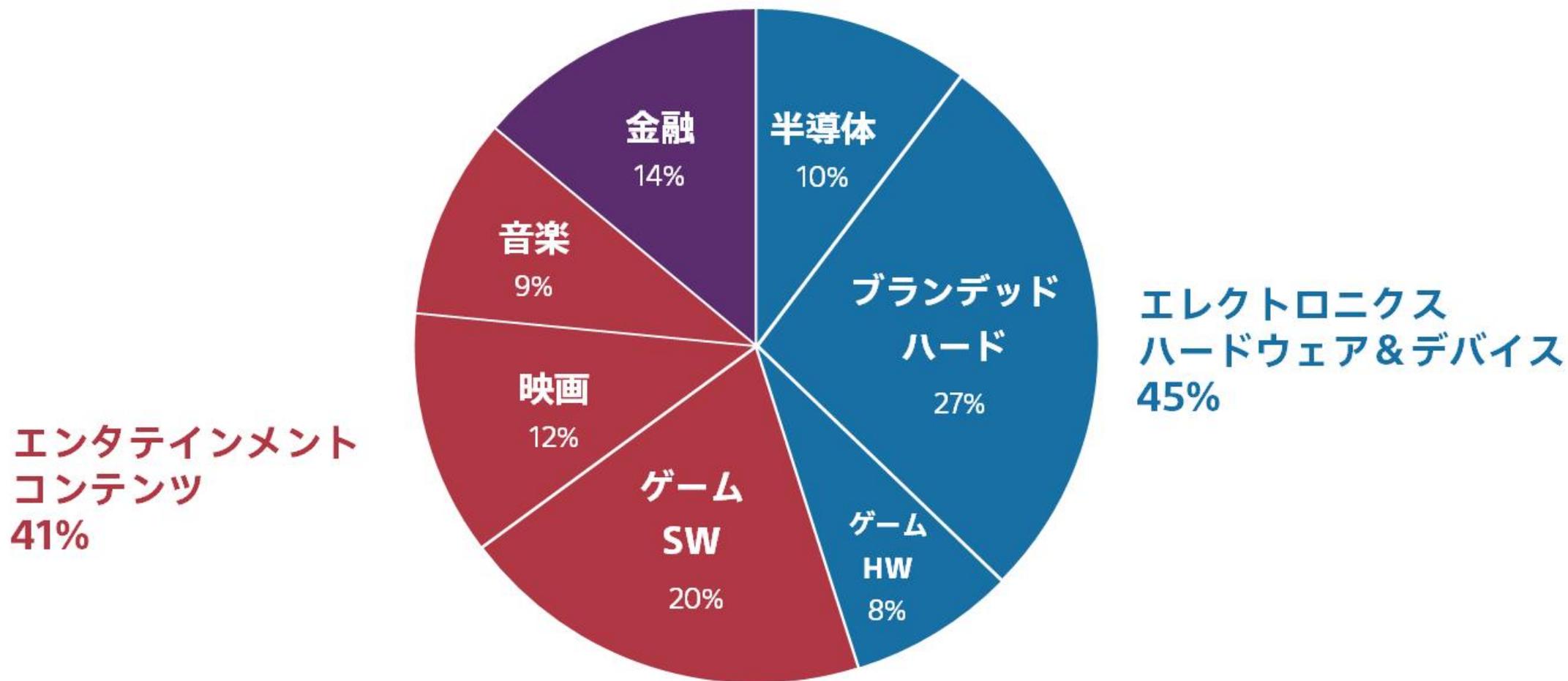
**Profits are in no way inconsistent with purpose – in fact, profits and purpose are inextricably linked.** Profits are essential if a company is to effectively serve all of its stakeholders over time – not only **shareholders**, but also **employees**, **customers**, and **communities**.



**Larry Fink**

Chairman and Chief Executive Officer  
BlackRock, Inc.

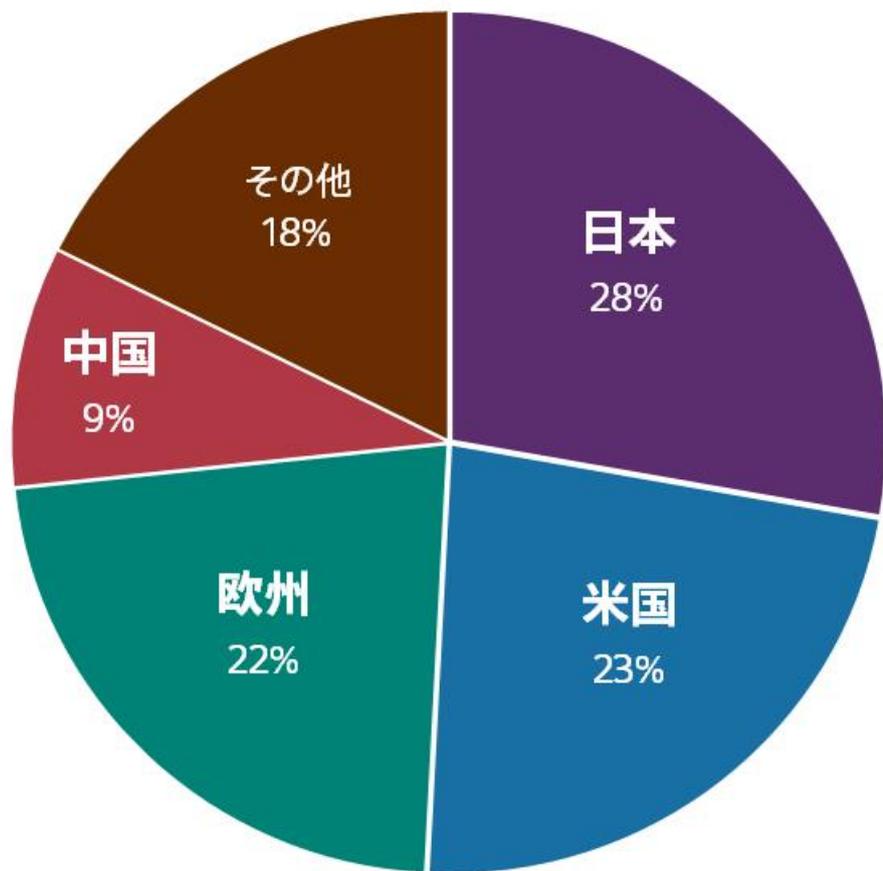
# ソニーグループ売上構成



FY18 売上見通し 85,000億円 (2019年2月1日時点)

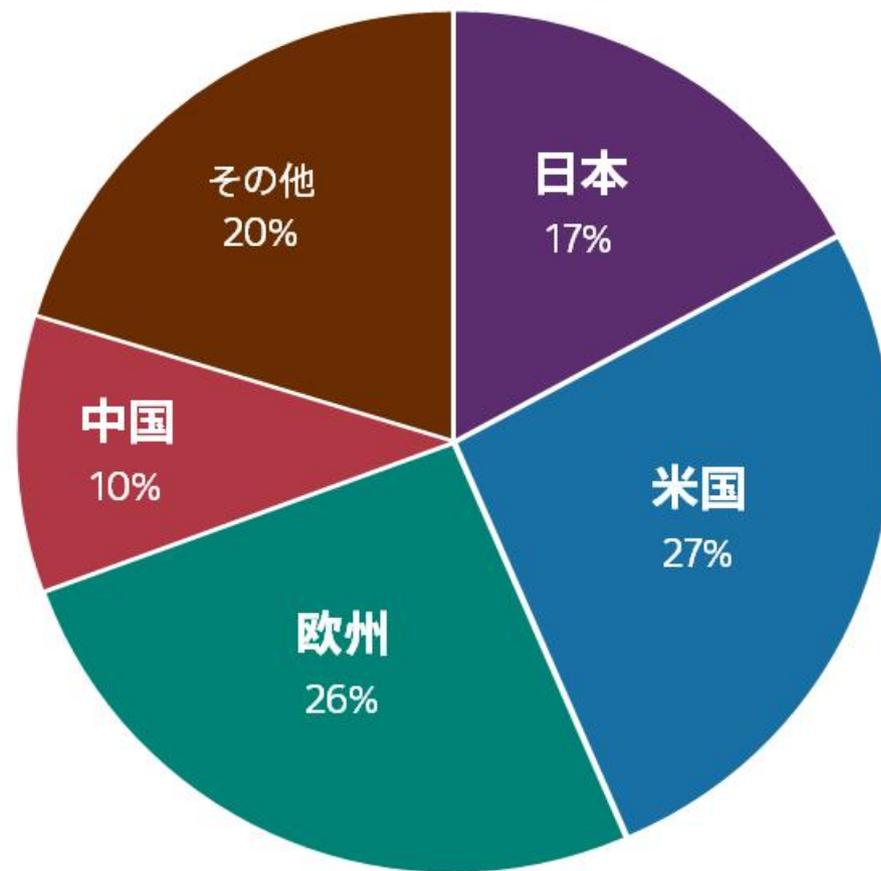
社員数 115,000人 (2018年12月末時点)

# ソニーグループ売上構成（地域別）



**連結**

(FY18 1Q~3Q売上 65,382億円)



**金融除く**

(FY18 1Q~3Q売上 56,918億円)

# 事業のダイバーシティとサステナビリティ

FY08 - FY13 (6年間累積)

金融 6,879億円

その他 -5,031億円

---

連結営業利益 1,848億円

PlayStation



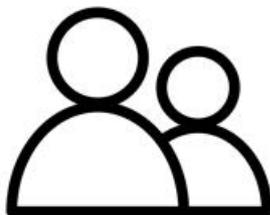
PS3  
2006年発売



PS4  
2013年発売

# Community of Interestの創出

クリエイター



ユーザー



事業



テクノロジー



# 環境のキーワードとしての ダイバーシティとコミュニティ

# In My Own Words

A Blog by Kenichiro Yoshida



## 地球の中のソニー

は、この地球と、地球上のすべての生物と共存しているのだと改めて意識させられます。

ソニーを含めた企業が経済活動を営むことができるのも、健全な地球環境があればこそです。ソニーの顧客、社員、そして株主というステークホルダーの先には、経済社会と地球があります。昨今、企業の価値を測る要素として、財務的なパフォーマンスに加えて、ESG（Environment, Society and Governance）に関連した課題への取組みが注目を集めており、地球環境や社会に配慮し、持続可能性に重きを置いて企業活動を考えることが必然となっています。ESGの最初に来るのも、『環境』です。ソニーのこれからの成長を通じて、ESGの観点からできる貢献とは何かを、皆さんと一緒に考え抜いていきたいと思えます。



さて、最後に私のabo、「アイちゃん」に登場いただきましょう。モンゴルの草原でのびのびと暮らすことになっているのかどうかはわかりませんが、

# 2050年に「環境負荷ゼロ」を達成することを目的とした計画

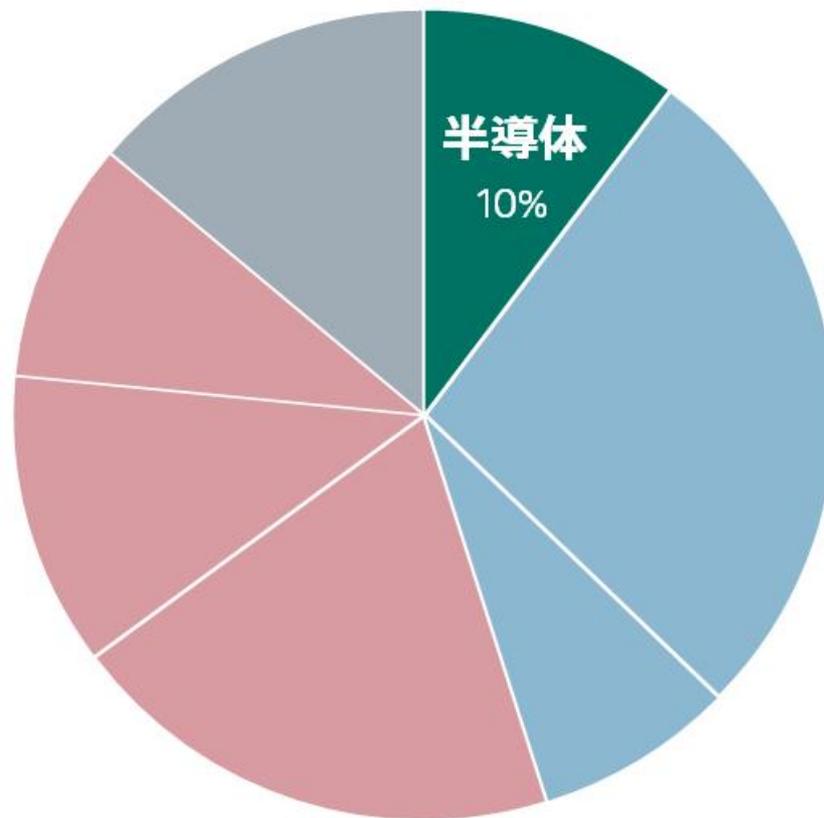


# 社会価値創出と環境配慮の両立



## CMOSイメージセンサー

モビリティのEV化、自動化とサービス化  
スマートグリッド



売上構成比10%の半導体事業が  
最大の電力消費事業

# 太陽光発電設備の導入

タイ

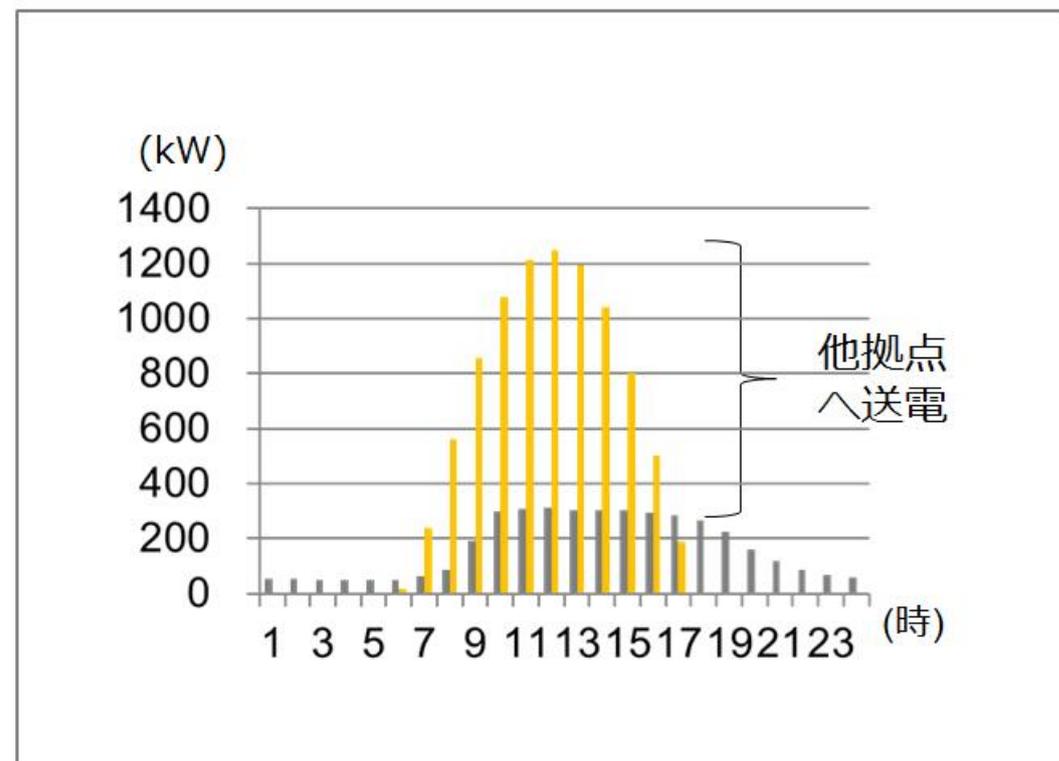


熊本



# 自己託送制度の活用

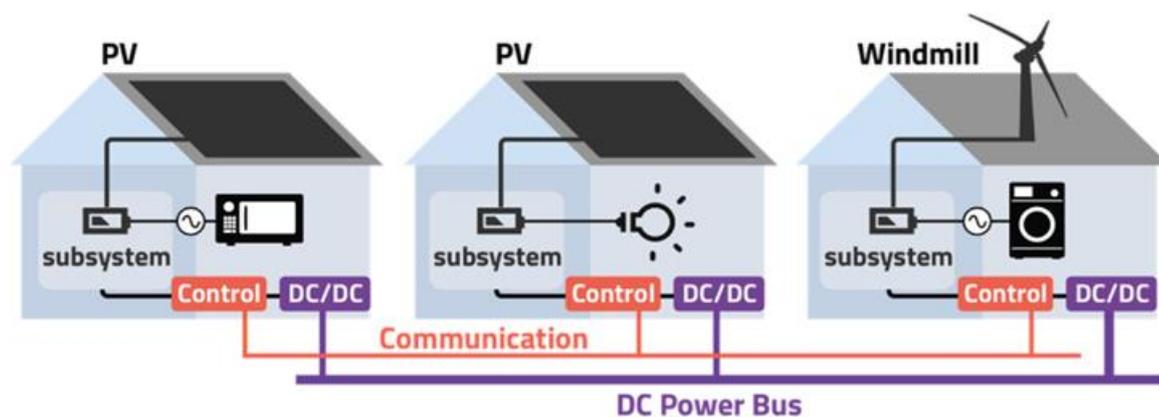
自社拠点間での電力融通による再生可能エネルギー活用推進



# OES (オープン・エネルギー・システム)

ソニーCSL研究所と沖縄科学技術大学院大学 (OIST) の共同研究

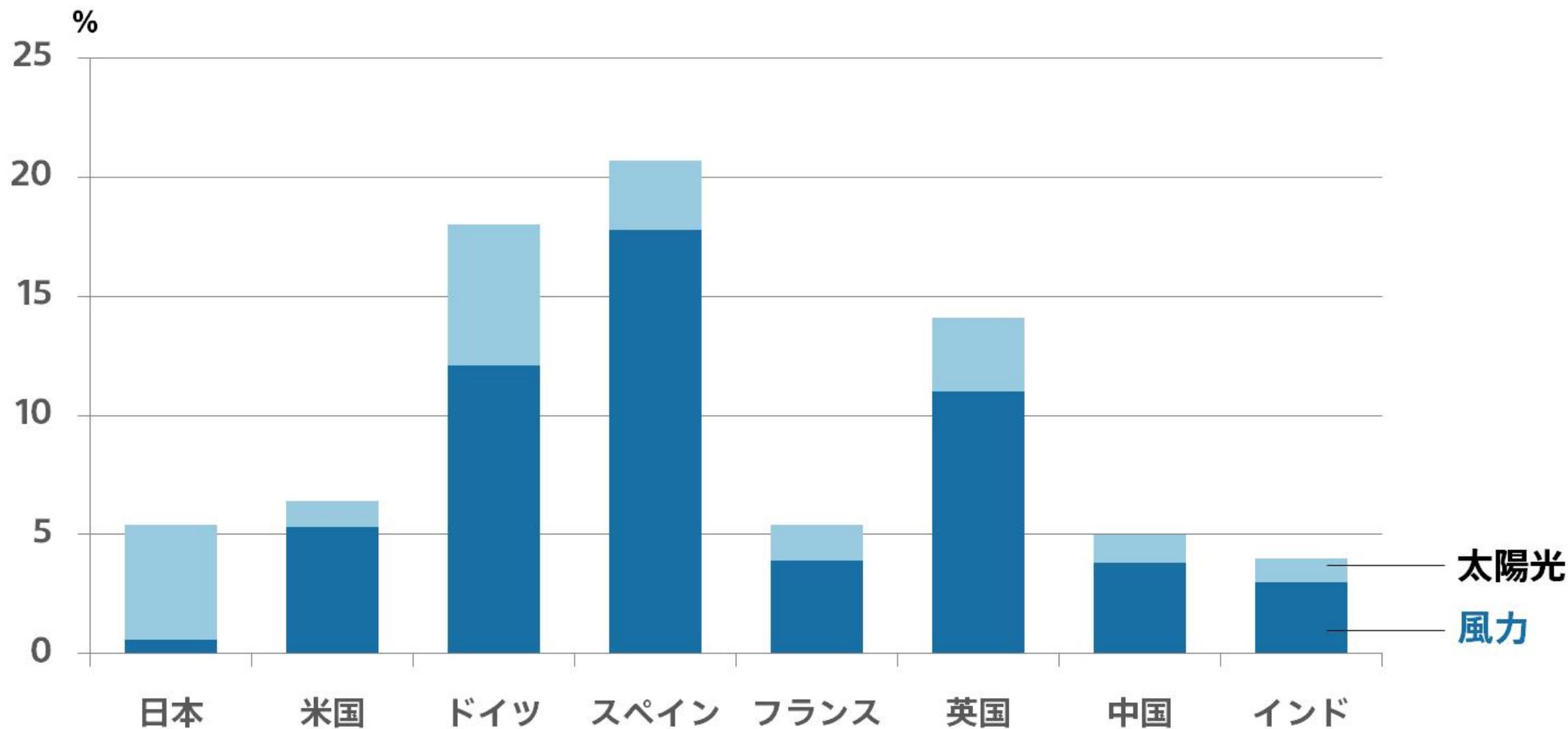
## 地域内コミュニティ



自律分散制御 バッテリー間で電力融通



# 太陽光／風力発電の導入割合



再生可能エネルギーの

**Diversity**

電力利用の

**Community**

## 本日の内容

1. ソニーのSustainabilityを支える  
ダイバーシティとコミュニティ
2. 環境のキーワードとしての  
ダイバーシティとコミュニティ

**SONY**